

第3学年 外国語活動学習指導案

日 時 令和2年11月6日(金) 公開授業Ⅱ
 児 童 3年1組 男15名 女14名 計29名
 指導者 HRT 高橋 ひろみ
 場 所 第2音楽室

1 単元名 Unit7 This is for you. カードをおくろう (Let's Try! 1)

2 単元について

本単元では、さまざまな形を表す語や、何が欲しいかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しみ、それらの語や表現などを使いながらカードを作り、紹介し合う。贈りたい人に、その人のために選んだ色・形を用いてカードをつくることで、相手意識・目的意識をもって活動を楽しむことができる題材といえる。カードを作ったり紹介したりする活動を通して語や表現に慣れ親しみ、友だちと伝え合うことの楽しさを味わわせたい。

3 単元の目標及び評価規準

(1) 単元の目標

形を選んで自分のカードを作るために、形の言い方や欲しいものを尋ねたり答えたりする表現を聞き取ったり、伝え合ったりしている。

※本単元における「聞くこと」については、目標に向けての指導は行うが、記録に残す評価は行わない。

(2) 学習到達目標との関連

3学年の到達目標	英語にふれて楽しみ、お互いのことを伝え合っている。
聞くこと Listening	形の言い方や、欲しいものを尋ねたり答えたりする表現を聞き取っている。
話すこと(やり取り) Spoken Interaction	欲しいものを尋ねたり答えたりして、友だちと伝え合っている。

(3) 単元の評価規準

観 点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	色や形の言い方や、“What do you want?” “A circle, please.”などの表現を聞くことに慣れ親しんでいる。	グリーティングカードを作る参考にするために、世界のグリーティングカードについての話を聞いて意味が分かっている。	複数単元にまたがって評価を行うため、次の単元で記録に残す評価を行うこととする。
話すこと(やり取り)	色や形の言い方や、“What do you want?”を用いて、話すことに慣れ親しんでいる。	グリーティングカードを作るために、相手に伝わるように、欲しいものを尋ねたり答えたりしている。	相手に伝わるように工夫しながら、自分が作ったカードを紹介し合おうとしている。

4 児童について

児童は、1年生から英語活動を行っており、英語に慣れ親しんできた。様々な単語や表現に興味をもち、発音を真似る活動や、友だちと英語を使って話す活動に積極的に取り組んでいる。これまでの活動を通して、簡単な単語や表現を聞き取る力が付いてきている。

しかし、個人での活動の場では、自信がもてず、声が小さくなったり、表現することを躊躇したりする児童も多い。そこで、自信をもって発音できるように、歌やチャンツ、ゲームなど、繰り返しの活動を多く設定し、相手のことを尋ねたり、自分のことを伝えたりする活動を通してコミュニケーションを図るよさや楽しさを実感させたい。

5 指導にあたって

本単元のゴールを「英語でやりとりしながら、グリーティングカードを作ろう。」と設定し、カードを作るために必要な表現を段階的に取り扱うことで意欲をもたせて活動に取り組ませる。

指導にあたって、まず、英語での形の言い方にふれ、日本語との言い方の違いに気付かせる。チャンツやゲームを通して、形の表現や“**What do you want?**”の言い方を繰り返し発音し、楽しみながら学習を進めていく。

活動にあたっては、全体、グループ活動、ペア活動など、様々な形態を取り入れ、自信をもって話すことができるように配慮していく。話すこと（やり取り）の活動の中で、**SHARE**の**S(speak clearly)**、**H(happy face)**、**E(eye contact)**を意識させ、相手の話に反応することを大切にさせる。そして、友だちとのコミュニケーションを楽しみながら、英語表現に慣れ親しませていきたい。

6 単元の指導計画と評価計画（5時間扱い）

時	目標◆・活動○【】	評 価			
		知 技	思 判 表	態 度	評価規準<評価方法>
1	◆ いろいろな形を表す表現を知る。 ○オリジナルチャンツ 【Let's Play 1】(P.27) ○キーワードゲーム 【Let's Watch and Think】(P.28)				本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。
2	◆ 欲しい形を尋ねたり聞いたり答えたりする表現を知る。 ○オリジナル・チャンツ 【Let's Play 2】(P.27) ○テレフォンゲーム				本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。
3	◆ 欲しい形を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 ○オリジナル・チャンツ ○テレフォンゲーム ○カードゲーム	や			◎色や形の言い方や、“ What do you want? ”を用いて、話すことに慣れ親しんでいる。 <行動観察、振り返りシート> ・児童がやりとりをする様子や記述分析から、評価の記録を残す。

4 本 時	◆ カードを作るために、色や形などについて欲しいものを尋ねたり答えたりして伝え合う。				
	○オリジナル・チャンツ 【Let's Listen】(P.29) ○形集め	や	や		◎グリーティングカードを作るために、 “What do you want?” “～,please.”などの表現を使って、尋ねたり答えたりしている。 <行動観察, 振り返りシート> ・児童がやりとりをする様子や記述分析から、評価の記録を残す。
5	◆ 自分が好きな形を使って、カードを作り、伝え合おうとする。				
	○オリジナル・チャンツ ○カード作り ○カードの紹介			や	◎相手に伝わるように工夫しながら、自分が作ったカードを紹介し合おうとしている。 <行動観察, 振り返りシート> ・児童がやりとりをする様子や記述分析から、評価の記録を残す。

7 展開

単 元 名	Unit 7 This is for you. カードをおくろう	4 / 5	目 標	○カードを作るために、色や形などについて欲しいものを尋ねたり答えたりして伝え合う。
単元のゴール 『英語でやりとりしながら、グリーティングカードを作ろう。』				
扱う表現	What do you want? ～, please. Here you are. This is for you. Thank you. You're welcome.			
語彙例	want, this, a, for, 状態・気持ち (big, small), 形 (circle, triangle, heart, star, square, rectangle, diamond), bus, flower, shop, balloon, house, car, candy, 動物 (dog, cat, panda, mouse, bear) 【既出】 I like ～. Do you like ～? Yes, I do./ No, I don't. I don't like ～. What ～ do you like? How many ～? 形, 色, 形 (1～20), tree			
段階	主な学習活動及び教室英語 等	○HRTの支援		※指導上の留意点 ◎評価 ●教材・教具 等
導入 7分	【Warming up】 1 はじめのあいさつをする。 Let's start today's English Class. Good morning. How are you? How is the weather? What day is it today? 2 簡単なやりとりを行う。 H: Hello. What do you want? S: Hello. A circle, please. H: What do you want?	○笑顔で元気にあいさつする。 ○あいさつの場面もコミュニケーションの場面と捉え、うなずいたり反応したりしながら会話を進める。 ○形が答えになるような簡単なやりとりを行う。 ○大げさにうなずいたり、反応したりしながら会話を進め		※楽しい雰囲気作りをする。 ※学習の流れが分かるようにメニューを掲示する。 ●形カード ※あいさつや笑顔、視線に気付かせたい。

	<p>S: Triangles, please. H: How many? S: Two, please. H: What's this? S: It's a "CANDY." H: Wow, excellent! Thank you. Goodbye. S: See you.</p> <p>3 めあてを確認する。 Today's Goal is _____.</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>カード作りのために、ほしい形をたずねたり答えたりしよう。</p> </div>	<p>る。 ○やりとりの後、数人の子に欲しい形を尋ねてみる。 ○相手意識を踏まえたやり取りに気付かせる。</p> <p>○実際に友だちが欲しい形を尋ねたり、自分が欲しい形を伝えたりする活動に興味をもたせる。</p>	<p>※発表できた子を大げさに褒めるようにする。</p> <p>※本時のゴールを伝える前に、単元のゴールを確認し、そのゴールを達成するために本時の活動を行うことを理解させる。</p>
<p>展 開 30 分</p>	<p>【Main Activities】</p> <p>4 オリジナルチャンツを行う。 circle, triangle, heart, star, square, rectangle, diamond What do you want? A circle, please. Hearts, please. A blue diamond, please. How many? Two, please.</p> <p>5 Let's Listen ・誰の作品かを聞いて、線で結ぶ。</p> <p>6 形集めをする。 ・誰にどんなグリーティングカードを作るかを決める。 ・カードを作るために必要な形を集める。 A: What do you want? B: Red circles, please. A: How many? B: Two, please. A: Here you are. B: Thank you. ・1回目の活動後、中間まとめを行う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>○欲しい形や数を伝えることができました。 ▲ "circle" は言えたけど、"red" をつけるのを忘れました。</p> </div> <p>・中間まとめを生かして、活動を再開する。</p>	<p>○子どもたちの様子を見ながら、繰り返し行う。 ○リズムを体で感じ取り、チャンツを楽しませる。</p> <p>○よく聞いて、線でつなぐようにさせる。</p> <p>【演示：HRT&S】 ○やって見せてルールを理解させる。 ○相手意識、目的意識をもたせるよう、声かけする。</p>	<p>●掲示用カード ●オリジナル映像教材 ※色や数の表現も取り入れ、繰り返し発音させる。</p> <p>●テキスト(P.29)</p> <p>●テキスト(P.29) ●形カード</p> <p>◎欲しい形について、尋ねたり答えたりしている。</p>

<p>終末 8分</p>	<p>【Looking back】 7 本時の学習をふり返る。 How was the class? Please raise your hand. Great? / Average? Please write your comment. What did you write?</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>○～さんの欲しい色と形が自分と同じでびっくりしました。 ○初めは色と形を合わせて言えなかったけど、言えるようになりました。 ○次は、カードを作って、分かりやすく紹介したいです。</p> </div> <p>8 おわりのあいさつをする That's all for today's English Class. Thank you for your lesson. Let's sing the "Goodbye song." See you next time.</p>	<p>○Today's Goal が達成できたかを2段階で評価させる。 ○ふり返りの視点を与える。 ・できるようになったこと ・友だちのがんばり ・次の時間にごんばりたいこと</p> <p>○元気よく歌う。</p>	<p>※会話の楽しさや新しい気付き等を記入させ、その後発表させる。</p> <p>※感謝の気持ちを表現させる。</p>
------------------	--	---	---

8 板書計画

Greeting

英語でやりとりしながら、グリーティングカードを作ろう。

Looking Back

November

Today's Goal
カード作りのために、ほしい形をたずねたり答えたりしよう。

Great!!

6th

LT1 Unit7-4

- 1 あいさつ
- 2 かんたんなやりとり
- 3 めあてのかくにん
- 4 オリジナルチャンツ
- 5 Let's Listen
- 6 形集め
- 7 ふりかえり
- 8 終わりのあいさつ

Average













